

# 石川県議会議員選挙公報

〔金沢市選挙区〕  
石川県選挙管理委員会

## 「地域目線」で政治に挑む！

私にできること。それは伝えるチカラです。アナウンサーとしてのキャリアは、聞くこと。そして、届けることのプロフェッショナルであるとの自負があります。テレビやラジオの取材は、聞くことが第一。現場で聞いた様々な声を、ニュースとしてわかりやすく伝えてきました。それをしっかりと県政に届けること。私はその責任を果します。ひとりの生活者として、身近な課題の一つに現場目線で取り組みます。全身と、全力で、全てのこと真剣に。

私が大切にしたい  
3つのこと

- ・地域目線
- ・現場主義
- ・県声第一

あなたの声を  
県政に届けます。



# ながた 哲也

## 良識の発信。

次の「石川の姿」を提案し、推進します。



# いしざか 修一

2020  
年に向けて  
交流人口の拡大

東京オリンピック後  
を見据えた  
海外誘客の促進

北陸新幹線・  
敦賀延伸後の  
活力の継続・発展

2022  
年に向けて  
持続可能な経済

2025  
年に向けて  
健康福祉の増進

団塊世代が  
すべて75歳を  
超える高齢者  
対策の強化

県議7期の経験と実績を積み重ねてきました。

明るい未来に向けて、全力を尽くします。

絶大なるご支援をお願いいたします。

## まっすぐに！ 正しい政治を貫く！

- 〈行動三原則〉
- ・常に公平な視点で考える
  - ・長いものには巻かれない
  - ・何があろうと正しい事を貫く

みんなが輝ける新しい  
県政をめざします。  
**5つの提言**

1. 情報公開の推進

2. 財政健全化

3. 真の二元代表制の確立

4. エネルギー政策の転換

5. 動物愛護の推進

●プロフィール：昭和46年10月27日金沢市生まれ。さそり座、O型。地元企業役員を経て、弱い立場の人に光が当たらない現状を変えるため、政治の道を志す。

平成19年金沢市議初当選(1期)、平成23年石川県議初当選(2期) 信念を貫き「初志貫徹」全力で活動中！

川裕一郎 検索 URL: www.y16.jp/



# 川裕一郎

かわ ちゅういちろう  
無所属

## 皆さんの声を、 県政に届けていきます！

主な実績

- 2018年9月、救急医療ドクターヘリを設置！
- 県立中央病院に全国初の「女性専用外来エリア」を設置！
- 防災士を増員！石川県「人口比で全国3位！」  
※2018年12月現在(5,379名)
- 金沢市の公立小中学校の施設にエアコン設置が決定！
- プレミアムパスポートの申請対象を拡大し、子育てをサポート！

## やさしいちからで命を守る！

1. 活力ある「石川」をつくります！

2. 災害に強い  
安全・安心な地域をつくります！

3. 支え合う地域をつくります！

【プロフィール】昭和32年9月 石川県穴水町生まれ。石川県立穴水高等学校を卒業し、名城大学農学部を卒業。平成19年4月 石川県議会議員に初当選、現在3期目。公明党石川県本部幹事長。石川県議会副議長、石川県監査委員、決算特別委員会副委員長、厚生文教委員会委員長、商工労働公安委員会委員長、防災対策特別委員会副委員長、行財政改革特別委員会副委員長を歴任。

【その他の活動】防災士、日本防災士会石川県支部参与、金沢開発協議会理事、穴水町相撲連盟顧問、名城大学校友会石川県支部副支部長、全国災害ボランティア議員連盟に加盟、ほか多数。



公明党公認

# やちり 律夫

# 石川県議会議員選挙公報

〔金沢市選挙区〕

石川県選挙管理委員会

## 子どもに未来を!

子ども未来



実現したい「いしかわ」のために私の原点=教育からまずはじめます。

- 教育** どの子どもも楽しく希望を持って学べる「いしかわ」
- 人権** ひとりひとりが大事にされ格差と差別のない「いしかわ」
- 福祉** 若者から高齢者まで大切にされる「いしかわ」
- 平和** 平和と自由を大切にし、憲法9条を守り抜く「いしかわ」
- 脱原発** 放射能の不安がないエネルギーで暮らす「いしかわ」

■経歴  
1955年 志賀町生まれ 七尾高校卒  
1977年 金沢大学教育学部卒  
～2002年 金沢市内の中学校に勤務  
■趣味・特技 尺八「星雲会」主宰

盛本よしひさの活動をチェック!



# もりもと 盛本よしひさ

## 夢を実現できる社会へ

皆様の声を県政に届けます!



### 少子化対策に力を入れます。

- 保育環境の向上、病児保育、放課後児童クラブの充実を図ります。
- 隠れ待機児童問題に取り組みます。
- 児童虐待ゼロ、いじめゼロを目指します。

### 福祉・医療の充実で暮らしの安心を支えます。

- 介護環境の充実に努めます。
- 認知症の早期治療に向けた取り組みを強化します。
- 不妊治療の充実と不妊にならないための健康管理の周知を図ります。
- 女性の健康の包括的支援に取り組みます。

### 教育環境を充実し、子どもの個性と能力を伸ばします。

- 特別支援教育の充実に努めます。
- 県民のためのスポーツ環境向上に努めます。
- 祖国に誇りを持てる教育に力を入れます。

### 「地方創生」で地域を活性化します。

- 中心市街地の活性化で金沢を元気にします。
- 国際交流観光都市を目指した環境整備を進めます。
- 新幹線・空港・港を生かした観光施策に注力します。
- 金沢の文化・芸術を育み、伝統・まちなみを守ります。
- 地域防災の取り組み強化に努めます。

### 女性が活躍できる社会づくりを実現します。

- ワークライフバランスの実現に向け支援を拡充します。
- ワークライフバランスの実現に取り組む企業を応援します。
- パーフルサポートいしかわ（いしかわ性暴力被害者支援センター）の取り組みの拡充を図ります。

#### プロフィール

昭和43年4月23日、金沢市生まれ。金沢大学附属中学校、星稜高等学校、金沢女子大学（現金沢学院大学）卒業。日本航空（株）国際線客室乗務員として約11年間勤務する。平成15年に金沢市議会議員選挙初当選、2期務める。平成23年に石川県議会議員選挙初当選。平成27年に再選。環境農林建設常任委員会委員長などを歴任。金沢市在住。

# やすしい知世

自由民主党公認

## 石川・金沢を 一歩先の豊かさへ。

### 活力・交流

- 開港50周年を迎える金沢港および周辺地区の振興
- 中小・零細企業の成長支援・企業誘致

### 安全・安心・人づくり

- 河川改修や防災士の育成などハード・ソフトの防災・減災対策
- 高齢者が生きがいを持つことができ、障害者が安心した生活を送ることができる社会の実現

### スポーツ

- スポーツ活動(する・観る・支える)への県民の参加促進
- プロチームとのスポーツ推進条例に基づく地域活性化



小さな声に大きな声を聞けます!

ホームページはこちら▶▶▶



## 渾身の子カラで挑みます。

【プロフィール】\*昭和36年、金沢市金石生まれ。\*金石町小学校→金石中学校→金沢東丘高校→早稲田大学商学部 \*森喜朗代議士の門を叩き、12年間、公設第一秘書などを経験。\*平成7年、石川県議会議員に初当選。\*石川県議会議長、自民党石川県連幹事長などを歴任し、現在、金沢駅西活性化懇話会代表理事、スポーツ振興石川県議会議員連盟会長。\*平成31年、7度目の挑戦へ。



# しもぎわ 下沢よしただ

## 日本海側の トップランナーを目指して 世界に通じる強く優しい「石川」

- 経済** 世界市場を視野に、強い産業づくり  
産業活性化：AI・IoT化推進、県内企業の事業承継推進/農林水産：農林水産業の6次産業化、鳥獣被害対策、観光：グートウェイ金沢の確立/都市整備：金沢港南地区、県有遊休資産の活用/広域連携など
- 暮らし** 暮らしやすく働きやすい環境を整える  
子育て：放課後児童クラブの運営支援/医療福祉：地域包括ケアシステム、生涯スポーツ、ユニバーサルデザインのまちづくり/防災：砂防事業、豪雨時の除雪体制の適正化など
- 教育** 自ら立ち、社会を生き抜く力を育む  
グローバル人材の育成、外部指導者の導入など部活動支援など
- 文化** 伝統と革新、魅力ある文化を世界へ  
伝統文化の経済化推進、スポーツ文化の確立など

Smart & Passion 知恵を集め、情熱で動く。

### 田中たかひと（敬人）プロフィール

生年月日	昭和45年(1970年)5月10日	関係	金沢市立額小学校 PTA会長など
現住所	金沢市額谷1丁目	金沢市PTA協議会	会長
出身	白山市河内町	石川県PTA連合会	副会長
学歴	石川県立金沢錦丘高等学校卒業 名古屋商科大学 産経経済科卒業	2010年度(公社)金沢青年会議所	理事長
職歴	現職 (株)北陸新聞社 (株)NTT北陸テレマック 白山建設(株)	石川県議会議員 (株)サンアール 代表取締役 (株)ノエチカ 代表取締役	

あなたの声をカタチに

### 田中たかひと事務所

〒921-8145 金沢市額谷1丁目40番地  
TEL.076-298-2100

www.t-takahito.com

@takahitosupporters



# 田中たかひと

# 石川県議会議員選挙公報

〔金沢市選挙区〕  
石川県選挙管理委員会

くらしの声を届け

## ストップ！消費税10%

今からでも止められます

政府は、家計消費、実質賃金のマイナスを認めました。佐藤まさゆきの1票は安倍政治への審判。増税ストップの力になります。

安倍政権の国民健康保険料

### 大幅アップ計画を許しません！

国の指定に基づき県が標準保険料を設定。

金沢市モデルケース(年収400万円、夫婦子ども

2人世帯)の場合…年平均**4.8万円**値上げ

公費1兆円投入

➡ 国保料**16万円**引き下げへ  
全国知事会も国に要求しています。

くらし、子育て応援に全力

○子どもの医療費

「18歳まで窓口完全無料」に

○学校給食の無料化へ

○市町のコミュニティバスを支援

高齢者の買い物、通院の足を守る

9条改憲・原発ノ

安倍政治に“さよなら”を



# 佐藤まさゆき

日本共産党

声と言葉と胸の3つの想いを胸に

自由民主党  
公認

## 美しい「日本語」をもういちど

誰もが輝く社会を目指して



# 太郎田まり

56歳



女性目線での働き方改革を



AIの活用で地方を元気に



難病・障がい者支援



朗かな健康寿命を



国民性をつくる礎教育の重視を

昭和38年1月6日 金沢市生まれ白山市育ち  
石川県立金沢二水高等学校 卒 同志社女子大学 学芸学部 音楽科 卒  
元石川テレビ放送(株)アナウンサー 太郎田典理トーク&ミュージックスタジオ 主宰  
唱歌・楽譜研究家 声のストレッチ&音楽リハミットトレーナー 北越新聞文化センター 講師  
金沢あかたんば会 講師  
昨年3月石川県議会議員補欠選挙にて当選

## 安心して暮らせる未来を 米澤賢司と共に！

未来創造の旗を掲げて20年、新幹線開業により金沢・石川は目覚ましく発展しましたが、米澤賢司はこれからも、安心して暮らせる金沢・石川のために、皆様と共に歩んでまいります。

# 未来創造

身近な生活の利便性向上へインフラ整備

多様な人材を活用する魅力ある雇用の場の創出

若者のふるさと回帰を進める移住定住の生活環境づくり

結婚・子育ての環境づくりと支援の充実

待たなし！高齢化に対応する諸施策の早急な実施

金沢一極集中から広域連携による周辺観光の推進

1950年10月23日生れ

北里大学卒  
石川県職員を経て1999年より石川県議会議員  
前石川県議会議員、現石川県監査委員



# 米澤賢司

## 暮らしの中へ、人のど真ん中へ！

一人のために 石川のために  
生活者の幸福と市民福祉の向上に  
全力で取り組みます

### ますえ啓5つの挑戦！

- 1 防災・減災を県政の中心に押し上げ、安心・安全対策を強化します！
- 2 高齢者や障がい者が安心して生活できる共生社会をつくります！
- 3 いしかわの個性に磨きをかけ、新幹線効果を持続・発展させます！
- 4 女性や若者が活躍しやすい環境整備を推進します！
- 5 政務活動費のネット公開で透明性を高めます！

### これまでの主な取り組み

- 新県立中央病院の女性専用外来エリア設置を推進。
- ドクターヘリ導入を推進。
- クルーズ・貨物両面での金沢港機能強化を推進。
- 聴覚に障がいのある方へ県内初の聴導犬を導入。
- 援助や配慮の必要を知らせるヘルプマークを導入。
- 歩行中事故を防ぐためのゾーン30の整備を推進。

・昭和29年金沢市金生生まれ。  
・金沢市立工業高校卒業。国士館大学中退。  
・会社勤務を経て昭和61年2月より新聞販売店を営む。  
・平成7年4月金沢市議会議員選挙に初当選し4期務める。  
・平成23年4月石川県議会議員選挙に初当選。現在2期。  
現在、公明党石川県本部代表、  
石川県議会商工観光公安委員会委員長、防災士



公明党公認

# ますえ啓

# 石川県議会議員選挙公報

〔金沢市選挙区〕

石川県選挙管理委員会

## 県政の星

「草の根の声を政治に!」。そんな思いから31歳で金沢市議に挑戦し、今日まで身近な医療、育児、地域の安全・安心と、金沢の魅力発信に取り組んできました。生まれ育った金沢をさらに暮らしやすく、活力あるまちにすることが、石川県を発展させる原動力になります。熱さご支援よろしくお祈いします。



## ながさか星見

伸ばす

- 企業誘致と移住人口拡大
- 工学部跡地周辺整備
- 湯涌 - 福光線整備

磨く

- 兼六園文化ゾーン整備
- 犀川、旧市街の景観整備
- インバウンド対策

輝かす

- 保育の充実
- 産業振興と人材支援
- 女性活躍、シルバーの就業支援

### プロフィール

1979年金沢市生まれ。小立野小、紫錦台中、金沢工業高専卒。2011年金沢市議当選(2期)。金沢食文化名工芸顧問、県洋菓子協会顧問、市建築組合顧問、真行寺むつみ苑保育所理事、アイスホッケー連盟会長、金沢城東メッツ顧問

## 県民のために、直進します!



1 地方創生で石川再生

石川の魅力を前面に、積極的な企業誘致  
県内学生の石川定着に向けた就職支援  
中小企業支援でアベノミクス効果を県内全域に  
大都市からのUターン推進と移住者支援の充実

2 新たな価値を更に磨く

金沢城公園の整備を核にまちなかの回遊性UP  
国立工芸館の整備を機に石川の工芸文化を発信  
金沢港の機能強化でクルーズ船をおもてなし  
能登加賀への二次交通と金沢市内交通の充実

3 こころといのちを守る

県土を強靱化し、災害に強い街をつくる  
介護サービス充実と職員の確保及び処遇改善  
結婚や育児等、ライフステージごとの施策の充実  
ふるさと愛を身につけ、人を思いやる教育の推進

4 足元を見つめた施策

女性や高齢者が元気に活躍できる社会の構築  
里山整備による林業支援と農業の鳥獣被害軽減  
地域行事等を通じた世代間交流で顔の見える街に  
スポーツでまちを元気に(金沢アリーナの実現)

### PROFILE

昭和51年(1976年)1月15日、金沢に生まれる。金沢大学を卒業。金沢大学大学院を修了。約6年半のサラリーマン生活ののち、平成19年4月金沢市議会議員に初当選。平成23年4月石川県議会議員に初当選。平成27年4月に2期目の当選を果たし、平成28年5月に第15代自由民主党石川県連青年局長に就任。平成30年10月に自由民主党本部青年局中央常任委員会副議長に就任。



fuwa-hirohito.com

LINE@ともだち募集中!

フワ大仁 検索

## フワ大仁

自由民主党公認

ひろひと

県議会本会議場において、誰よりも多く質問を行い、皆さまの声を確実に県政に伝えてまいりました。

## “経験 プラス 刷新力”

「災害大国日本」をもっとみんなで考え、行動しなければなりません。  
「災害対策にかかる特別委員会」を必ず設置します。



自由民主党公認

## ひもの義昭

## 充実!! 石川の「福祉」「スポーツ・教育・国際交流」「安心・安全・医療」

- ★子どもの医療費の助成制度の充実・拡大
- ★金沢市内の新しい交通ネットワークの構築による高齢者、障害者にやさしい街づくりを推進
- ★障害者や高齢者が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりの推進
- ★東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、県民の交流推進
- ★タバコの煙から子どもや高齢者を守る施策の充実

### プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。現在63歳。地元市立十一屋小学校、豊田中学校、そして県立金沢泉丘高等学校に学ぶ。子どもの頃から、地域や団体のお世話や政治に関心が強かった父親の影響を受け、政治家を目指す。早稲田大学政経学部に進学。卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、地方議員の役割、責務を学ぶ。昭和58年金沢市議会議員選挙に出馬、27歳で初当選。平成9年金沢市議会議員に初当選。以来、連続7期。家族は妻と次男そして父親の4人家族。(長男夫婦独立)  
平成20年、第89代石川県議会議長に就任。これまでに、議会運営委員会委員長、石川県監査委員、自民党石川県連では幹事長、総務会長、総務会長、青年局長などを歴任。

ひもの義昭の詳しい情報満載!ぜひご覧ください。

ひもの義昭

検索



## 石川・金沢の未来に大きな夢を。 ~平成から次の時代へ~



## 石川・金沢の新しい未来を。 無限大の可能性を求めて。

観光・文化は経済成長のための重要なキーワード(ファクター)です。

「観光立国 石川」「文化芸術立国 石川」を旗印に、ここ石川・金沢が地方創生の一番手として、産・学・官で力を合わせ、県市全域に魅力を波及させ、全国に発信することが重要です。

石川の空(小松空港・のと里山空港)海(金沢港)陸(金沢駅)の整備をさらに促進し、交通網を充実させ、交流人口の増加を図り、文化・食・中小企業の発展をより強く目指さねばなりません。

確かな未来のために、県市民皆様の力が必要です。

### 「見る力」「聞く力」「話す力」+「見抜く力」

「ささやき」「つぶやき」皆様のどんな小さな声も見逃さず県政に届け、私は政策を実現いたします。県市民の声に謙虚に耳を傾け、それをしっかりと県政に代弁できる力を持つ議員を選出するのは、まさに皆様「見抜く力」にゆだねられているのではないのでしょうか。

自由民主党公認

# 石川県議会議員選挙公報

〔金沢市選挙区〕  
石川県選挙管理委員会

## 働く皆さんの 代弁者として

これまで、そして、これからも

「働くこと」は多様な価値観を持つ概念であり、これからも働くことがもっと大切にされる社会、誰もが安心して働き続けることができる社会の実現に全力をあげます。

- 働き方改革の推進
- 深刻な人手不足への対応
- 産業振興による地方創生

### 輝のある県政を

富瀬 永(とみせ・ひさし)プロフィール

1964年(昭和39年)11月1日金沢市生まれの54歳。十一屋小学校、野田中学校、金沢錦丘高校、近畿大学商経学部卒業。2015年4月の石川県議選で初当選し、現在1期目(第2会派である未来石川議員会に所属)。長年携わった労働運動の経験を活かし、常に「働く皆さんの代弁者」であることを意識しながら議会活動を展開中。



# とみせ永

ひさし



## 私の公約

無所属

# つるが 敦賀敏男

お

(65歳)

- 一、少子化問題について  
非正規社員が結婚・出産、子育てでできるには？ 新・社会主義のススメ。
  - 一、将来の道州制導入について  
州都となるべく周辺の自治体と協議して政令指定都市へ。
  - 一、産業用エネルギー不足問題について  
原発立地県として有効活用への検討・促進を。
  - 一、自然災害問題について  
南海トラフ大震災に対して日本海側の石川県として何が出来るか？
- 以上の諸課題について調査・研究し、政策・立案することを広く県民に提言する。

## 石川県の未来に いま、打ち出す。

### 子どもたちに笑顔を!

- 経済的支援を含めた出生率向上対策
- 学校教育、幼児教育・保育サービス、放課後児童クラブの充実

### 地域に元気を!

- 地域のくらしと交流人口拡大の両立
- ものづくり企業や中小企業・小規模事業者を重視した経済・産業政策

### くらしに安心を!

- 医療・介護・福祉サービスの充実
- 消防団や自主防災組織の強化

私には小学校6年生、3年生、0歳の息子がいます。石川県の未来を子どもたちにつなぐため、子育て支援の充実のみならず、仕事と家庭を両立できる社会の実現や、医療・介護・福祉サービスの充実などが必要です。全ての世代の皆さまが、元気な地域で安心して暮らせる石川県をつくるため、精一杯がんばります。

### Profile

経歴/昭和56年(1981年)5月1日、金沢市生まれ。平成16年(2004年)に、金沢大学法学部法学科を卒業し、石川県庁に入庁。平成30年(2018年)に石川県庁を退職し、現在、自治労石川県本部書記長。  
主な役職/小立野小学校育友会会長、金沢市第一消防団石引分団班長、御山まつり保存会世話人



打ちきよふみ  
公式ウェブサイト



# うちで 打出きよふみ

37歳

投票日

4月7日 日

投票時間は夜8時まで

当日投票できない方は

3月30日土から4月6日土まで

**期日前投票** ができます。

詳しくは金沢市選挙管理委員会まで  
お問い合わせください。

投票は  
18歳から

選ぼうよ  
素敵なまちを  
つくる人



明るい選挙イメージキャラクター  
愛称:ひやくまんごっくん

石川県選挙管理委員会